EXAMPLE REPORT

キッチンに立つと、ダイニングスペース越しに外のテラスが見える。視線が抜け、開放感いっぱいだ。シンプルな空間に北欧風のペンダントやキッチンのタイルがアクセントに

05

暮らしのすぐそばに テラスと土間

有限会社大恭建興

05

DAIKYO KENKO

長岡市 H邸 ｜ 木造軸組工法 ｜ 工期120日 ｜ フリープラン

アウトドア好きで食べるのが好き。
そんなH夫妻が求めたのは
ダイニングキッチンを中心に
いつも外を近くに感じられる住まいだった。

5年前に結婚した時から「家を建てよう」と考えていたH夫妻。手始めに見たのは住宅雑誌だった。何十件ものビルダーが紹介されている中で、一番印象的だったのが大恭建興だったという。「この家をつくっている人と感覚が近い気がすると思ったんです。それで早速ホームページを見たら『どんな家がほしいか、よりも、その家でどんなことをしたいのか』とあって。そこにも強く共感できました」。早速、電話を入れて事務所を訪れたH夫妻は、設計を担当している小幡大樹さんに会った。それが初対面だったにも関わらず「友だちみたいに話が弾んだんです」。まず、アウトドア好きという趣味が共通していた。自然素材を生かした家づくりというのも、いいと思えた。さらに断熱などの性能にも強みがあることが分かった。「求めていたものがみんなここにあると思いました。中でも大きな決め手になったのは小幡さんの印象。この人なら任せられると思えました」。信頼感はその後、同社の完成見学会を見ても、ブログを読んでも「軸がぶれない」と確認できたことで、さらに強くなったと言う。「『何でもできます。合わせます』と言われるより、ぶれない方が信頼できるんです」。実は、分野こそ違うが、Hさんの仕事も設計。「設計士本人と直接話して進められれば間違いもない」と結局、プランをお願いしたのは大恭建興だけ。そしてヒアリングシートと、Hさんが渡した大まかな間取り図をもとに、家づくりは始まった。

左上／リビングスペースの隣には畳のスペース。この部屋の先には水回りがあり、お風呂上がりにお子さんの着替えができて便利とか　左下／ガルバリウム鋼板と塗り壁と無垢材を組み合わせた個性的な外観　右／L字型に設けられたテラスには深い庇がかかっている。「真剣に外遊びをするご家族と思ったのでコンクリートを提案しました」とは設計の小幡さん